

# あけぼの通信

令和6年第2号

医療法人 社団 創健会 介護老人保健施設 ナーシングセンターあけぼの 広報誌

令和6年「春を迎えるにあたって！」 施設長 井上 淳



春になりました。

介護老人保健施設ナーシングセンター「あけぼの」にも春がやってきました。ここ、あけぼのでの春は、私にとって3回目ですが、今年の入所者は例年より少ないようです。コロナの影響:後遺症でしょうか…?

現在の入所者の中で、歩行器や杖などの福祉用具を使わないで一人で歩ける方はひとりもございません。年齢をみますと、下は70歳代ですが、100歳以上が4名もいらっしゃり、超高齢の方が入所中です。100歳以上の4名は全て女性で、男性はゼロ。ここでも女性優位を認めざるを得ません。

このご高齢の方々が、朝早く朝食後から、フロアーのテーブル席でござって塗り絵やカルタ活動に興じておられる姿は、明るく、元気で、病気を感ぜさせるものは何ともありません。いわゆる「病人」の集まりではないことはすぐに判明します。

これから、コロナの後遺症もなくなり、ここあけぼのへ入所していただき、益々在宅復帰なさる方が増えることを期待してやみません。

## 通所リハビリテーション

あけぼの通所は10時～12時の短時間の通所サービスです。筋力の低下、歩行などのご自宅での動きに不安がある方にリハビリテーションを通して身体機能の維持向上に向けて支援をいたします。

ご利用継続により、「リハビリをしてすくみ足が減り、スムーズに歩けるようになりました」

「体力がつき、疲れにくくなりました」などの感想をいただき、身体機能向上を実感なさっています。



## 消防訓練を実施しました



毎年2回施設内で防災訓練を計画・実施しております。

2月の訓練では参加者には事前に出火場所は通知せず、火災受信機を元に火元を特定してもらい、初期消火、避難までの流れを実施しました。また、当日は大庭地区の消防団員にも訓練を見学していただきました。

実際に災害が発生した時に地域の方々に協力をいただけるように、今後も地域の方々と招いて一緒に訓練を実施していきたいと考えております。



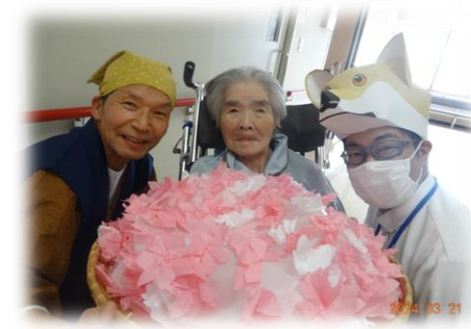
## さくら祭り



毎年利用者様の手指運動や季節感を味わって頂くため桜の作成を行っています。毎日少しずつ桜の花びらを職員と一緒に作成していただきました。

3月21日には一足早く桜の開花イベントを行いました。花咲か爺さんに扮した職員が犬のポチを連れて登場すると会場は大盛り上がり。春の歌を歌ったり、記念撮影を楽しみました。

また、おやつは道明寺と桜茶を召し上がって頂き春を感じた1日となりました。



## お食事紹介

～ 5月1日 開所記念献立 ～

ちらし寿司  
イトヨリダイの  
香味あんかけ  
菜の花のすまし汁



## 地域の介護を考える会

日時 令和6年6月23日(日)  
午前10時～12時  
場所 松江市 大庭公民館 多目的ホール

【テーマ】『認知症』

お誘い併せの上、ご参加下さい

## 新入職員のご紹介



看護師 重高志津  
皆様の健康を見守り、日常生活のお手伝いをさせて頂きながら、穏やかな時間をお過ごしただけよう努めてまいります



介護福祉士 杉谷起美子  
4月から入職しました。前職は特別養護老人ホームで働いていました。頑張りますので、よろしくお願い致します



理学療法士 井上空良  
4月から入職し、入所所属になりました。慣れない環境や仕事で迷惑をおかけする事もあるかと思っておりますが、よろしくお願い致します



作業療法士 森脇絵美  
約1年ぶりにあけぼの勤務となりました。また、皆様と一緒にリハビリができることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します



理学療法士 小村とうこ  
5月からあけぼのので働かせていただくことになりました。一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します